

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和5年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立古淵デイサービスセンター
指定管理者名	社会福祉法人たけのうち福祉会
指定期間	令和5年4月1日～令和7年3月31日
施設設置条例	相模原市立高齢者デイサービスセンター条例
施設の設置目的	在宅の介護を必要とする高齢者に対し、入浴、給食その他のサービスを提供することによって、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的及び精神的な負担を軽減し、もって高齢者の福祉の増進に関与するため。
施設概要	高齢者が自宅から通い、入浴、食事などの日常生活の世話や機能訓練を受けられる施設 所在地：相模原市南区古淵4-24-1 古淵住宅1階 延床面積：398.13㎡（機械室除く） 主な施設：作業及び日常動作訓練室、浴室、食堂、相談室、会議室、ボランティア活動室 構造：鉄骨鉄筋コンクリート造 開所時間：午前8時30分から午後5時15分まで 休所日：日曜日及び土曜日、年末年始（12月29日から1月3日まで） 定員数：25名
施設所管課	健康福祉局 地域包括ケア推進部 高齢・障害者福祉課

2 管理実績

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数合計（人）	4,760	5,891	5,567	5,499	
うち要支援1（人）	20	0	0	0	
うち要支援2（人）	507	434	150	161	
うち要介護1（人）	1,946	2,215	1,825	1,547	
うち要介護2（人）	776	1,671	1,556	2,002	
うち要介護3（人）	781	813	1,204	1,211	
うち要介護4（人）	545	334	714	537	
うち要介護5（人）	185	424	118	41	
介護保険事業収入（円）	51,703,914	66,140,287	62,984,418	59,527,027	

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	・成果指標の達成度は94.9%であり、評価基準により「B」評価とした。 ・達成度は高い水準で推移しており、安定的な利用者確保ができていることは評価できる。

指標1	
指標名（単位）	利用率（％）
指標式と指標の説明	年間利用者数 ÷ （1年間の営業日数 × 利用者定員数） ※利用者定員数に対する年間の利用割合

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値（％）	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
実績値（％）	74.1	92.0	87.3	85.9	
達成度（％）	81.9%	101.7%	96.5%	94.9%	0.0%

※制度上、定員制限があるため、実績値100%が最大値になる。実績値100%でも目標値95で割ると達成度は105%になり、評価基準上「A」評価となり、令和元年度以降は実績値100%の場合に「S」評価とするため、1.05を乗じ、達成度が110%になるように調整している。

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	・事業の実施状況の達成度は108.33%であり、評価基準により「A」評価とした。 ・昨年度のモニタリングの意見事項であった外出機能訓練の回数の減少について、買い物機能訓練及び外出訓練ともに回数が増加しており、生活の楽しみである食や人との関わりが感じられる内容となっていることが評価できる。

市が指定する事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

企画提案事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
買い物機能訓練	5/19, 22, 23, 30 6/7, 8	ボランティアさんか職員がマンツーマンor二人に一人付き添い買い物支援を行いました。延べ27名が参加しました。歩行訓練と社会的リハビリを行いました。普段はご家族が買い物をしている方も多く、ご自身で選ぶ喜びを思い出していただくことができました。また、ご自分で選ぶことができにくい方はご家族から頼まれたものを探して買うということで役に立てる喜びを感じていただきました。	○
外食機能訓練	① 11/7, 9, 24 12/4, 6 ② 1/11	①近隣のファミリーレストランへおやつを食べに行きました。延べ31名が参加しました。駐車場からの歩行など普段歩きなれていない場所を歩行し、良い訓練にもなりました。自分でメニューを見て選ぶ、お仲間といつもと違う場所でお話したりする喜びや楽しさを感じられていました。笑顔が溢れ、デイサービスとは違う表情を見せて下さった方もおられました。会計もご自身でしていただけるように支援しました。店舗の方のご協力にも感謝した企画となりました。 ②大沼神社へ初詣に行きました。利用者21名が参加しました。ご自分では行っていなかった方がとても喜ばれました。寒さはありましたが、外の空気を吸って歩行訓練を行うことができました。	○

敬老会	9/18, 19, 20	ボランティアさんの座興（よさこい、歌、レクリエーションダンス）、あおばこども園の子どもたちからお祝い（19日と20日のみ）をしていただきました。子どもたちと一緒におやつを食べていただきました。スタッフと一緒に笑顔の写真のスライドショーを見ていただきました。歌に合わせて一緒に歌い、振り付けをして体を動かしながら楽しんでいただきました。日頃の感謝の気持ちをお伝えさせていただき喜んでいただくことができました。3日間で延べ66名が参加しました。	○
運動会	11/20, 21, 22	紅白対抗で2～3種目の競技を行いました。体力測定も兼ねて、練習したものを実施しました。競争心にも火が付き応援にも普段より大きな声で行い、とても盛り上がりながら行えました。職場体験の中学生もいて一緒に行うことで交流ができました。3日間で延べ61名が参加しました。	○
クリスマス会	12/20, 21, 22	クリスマスランチを乾杯と共に召し上がっていただきました。ボランティアさんの座興を予定していましたが、コロナ陽性者が出たため中止とし、職員とご利用者で楽しめるゲームをしてクリスマスソングと一緒に歌いました。3日間で延べ44名参加しました。	○

自主事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
社会貢献活動（バザー）	2/24	イオン相模原店のパブリックスペースにて開催しました。当日に合わせて作品作りを進めてきました。また、会場へ飾る看板や配布するチラシ等の準備、値札付けなどをご利用者と一緒に作り、社会参加及び社会貢献の機会を自分も持っているのだという喜びや生きがいを持っていたくことができました。当日は雨天だったため会場に来られたご利用者はお一人だったのが残念でした。その後施設内でバザーを開催し、皆様にも当日の雰囲気を楽しんでいただきました。寄付先は相模原市の生活困窮家庭支援事業で206,426円の寄付金が集まりました。	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
B	・利用者の満足度の達成度は93.2%であり、評価基準により「B」評価とした。 ・継続利用意欲は高い水準を維持しているが、利用者への説明項目で評価が下がっているため、利用者やその家族への十分な説明に努めていただきたい。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	公益社団法人かながわ福祉サービス振興会に委託した無記名アンケートを期間中に利用実績のある利用者50人に配布し、回収は33人（回収率66.0%）。実績値（満足度）はアンケートによる事業所の総合評価点（実施日：令和6年1月19日）
目標値の基準	平成29年度から令和3年度に実施した5年間の各市立デイサービスセンターにおける利用者満足度調査の実績値の平均

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値（%）	89.1	89.1	88.3	88.3	88.3
実績値（%）	80.1	83.2	78.9	82.3	
達成度（%）	89.9%	93.4%	89.4%	93.2%	0.0%

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
アンケートBOX	通年	利用者・ご家族・訪問者からの意見を常時募集。玄関に設置。

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	・経営状況に特段の課題なし、施設の全体収支、事業収支ともに黒字であるため、評価基準により「S」評価とした。

施設の収支概要		※直近3年間について記載		(千円)
項目		令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)		66,327	63,219	59,716
	介護報酬等	54,188	50,926	48,830
	利用者負担金等	11,401	11,132	10,451
	その他の収入	738	1,161	435
支出 (b)		55,988	57,448	59,229
	人件費	44,573	44,752	44,949
	事業費	7,156	7,547	8,293
	事業費	4,156	5,054	5,779
	その他支出	103	95	208
本体事業収支 【(a)-(b)】(c)		10,339	5,771	487
自主事業収入 (d)		164	249	206
自主事業支出 (e)		164	249	206
自主事業収支 【(d)-(e)】(f)		0	0	0
事業活動収支 【(c)+(f)】(g)		10,339	5,771	487
施設整備等収入 (h)		0	0	0
施設整備等支出 (i)		2,712	187	0
施設整備等収支 【(h)-(i)】(j)		-2,712	-187	0
その他収入 (k)		0	700	0
その他支出 (l)		6,147	6,761	364
その他収支 【(k)-(l)】(m)		-6,147	-6,061	-364
全体収支 【(g)+(j)+(m)】		1,480	-477	123
備考	▽前年度の比較 事業活動収支差額の減は退職に係る人件費及び消耗器具備品費によるもの ▽収入(その他) 支援金245,000円を含む ▽その他支出 364千円は退職給付引当資産によるもの(人件費及び備品等購入積立資産支出なし)			
団体の財務状況		団体本体の経営状況について特段の問題はない。		

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施	
実施時期	令和6年3月13日	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	×
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	×
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	×
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	×
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

企画提案事業も予定通り実施出来ました。通常時の活動も畑での野菜作りや手作り作品作り、運動レクレーション、屋外歩行訓練他を提供し、ご利用者も充実した活動が出来たと感じています。地域の方々と一緒に行う支援バザーをイオンのパブリックスペースで実施し、沢山の方々に来場して頂きました。良い社会貢献活動をご利用者と共に出来たと感じています。市から来年度で廃止になる事を聞き、1年後に職員の雇用を守り、ご利用者のサービスを継続する方法を何度も検討する年度終わりとなりました。

10 所管課意見

基本的な感染症対策の取組と並行して、施設廃止に向けての準備などに対応する中、昨年度のモニタリング時の意見事項である外出回数の増加に取り組んでいただいたこと、特に、自主事業のバザーの実施は、利用者が社会貢献活動を通じて、地域に必要とされる存在であることを感じられものであり、非常に意義ある取組と考え、所管課として大変感謝しております。

11 選考委員会意見

- ・令和4年度と比較して外出訓練の機会を増やしたこと、継続した社会貢献活動の取組が評価できる。
- ・ホームページやYouTubeなどの各種情報媒体を活用しているので、是非、これらの媒体を活用して、利用者や家族への十分な説明に努めていただきたい。
- ・経営に当たっての財務状況については、引き続き安定的な運営に取り組んでいただきたい。
- ・買い物機能訓練、外出機能訓練、社会貢献活動(バザー)など、利用者が楽しめるプログラムを実施する中から、機能アップや機能維持につなげていく多様なメニューは評価している。
- ・利用者の満足度については、僅かな人数だが低い評価をしている項目は、何が原因か職員間で話し合うことが大切だと考える。また、満足度の高い評価を、職員間で共有し、モチベーションのアップ、更なるサービスの向上につなげていただきたい。
- ・施設廃止に向けて、引き続き、利用者やその家族に寄り添った対応に努めていただきたい。今後は個別に運営している施設等において、これまで指定管理者として培った経験を十分に活かし、利用者が安心して地域で暮らし続けられるよう取り組んでいただきたい。

総合評価（自動判定）

A

(70/100)

